



みやざきで はじめよう!

宮崎県での研修は、現場体験を重視し、
考えるというよりも、一緒に学んでいくスタイルです。



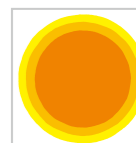
MIYAZAKI

宮崎県臨床研修
ガイドブック
令和8年度

INTERNSHIP & RESIDENCY GUIDE



宮崎県シンボルキャラクター
「みやざき犬」



日本の
ひなた
宮崎県



MIYAZAKI

INTERNSHIP & RESIDENCY GUIDE



基幹型臨床研修病院

充実した環境・豊富な症例
県全体で取り組む地域支援体制

宮崎県には8つの基幹型研修病院があり、それぞれの医療機関で特色のある研修を展開しています。また、協力型研修病院と一体となって、県内全域をフィールドに、先端医療から地域医療まで経験できることが最大の特長です。

藤元総合病院



病床数332床で21の診療科を有し、宮崎県の南西部で鹿児島県に接して位置しています。両県にまたがる広域医療圏の診療に対応し、サイバーナイフ・ガンマーナイフ・脳磁図をはじめとする最先端の医療機器

をいち早く導入し、循環器・脳外科など救急医療にも幅広く対応しています。

宮崎県立日南病院



当院は昭和23年に設立され、県南部地域において総合的な医療を提供できる唯一の医療機関として、地域の医療機関などと連携し、急性期医療や高度医療、救急医療等を担っています。また、症例数も多く、特にプライマリ・ケアを学ぶ研修医には理想的な環境です。

特にプライマリ・ケアを学ぶ研修医には理想的な環境です。

宮崎市郡医師会病院



宮崎市郡医師会病院は、昭和59年4月に会員の紹介入院を主体とした共同利用施設・開放型病院として開院し、以降、会員（開業医等）との密接な連携を図りながら、地域の基幹病院として急性期疾患を中心とした医療を担っております。令和2年8月に生目の杜運動公園周辺に移転し、さらなる高度で良質な医療を提供できる医療機関を目指しております。

さらなる高度で良質な医療を提供できる医療機関を目指しております。

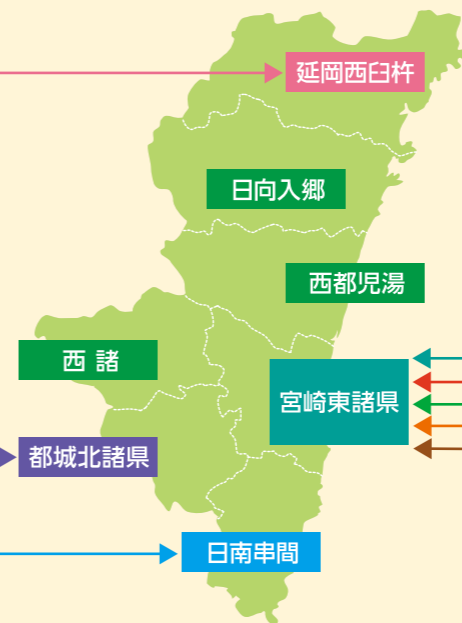
宮崎県立延岡病院



当院は、病床数399床、23診療科並びに9センター（救命救急、心血管、脳神経、周産期、消化器、呼吸器、心臓脳血管、集中治療、化学療法）を有する急性期型病院で、宮崎県北部医療圏の二次・

三次医療を担っています。

救急医療の要であり、屋上ヘリポートを有する救命救急センターや救急車型ドクターカーを備えています。



古賀総合病院



当院は内科、外科を中心に25の診療科で構成され、宮崎市北西部を主な医療圏とした中核機能病院であり、地域の医療施設と医療連携を行っている急性期疾患を対象とした総合病院です。臨床研修病院として、平成30年4月に第三者機関である卒後臨床研修評価機構（JCEP）から臨床研修病院としての認定を受け、臨床研修の質の改善と向上を目指しています。

卒後臨床研修評価機構（JCEP）から臨床研修病院としての認定を受け、臨床研修の質の改善と向上を目指しています。

宮崎生協病院



「地域の願いに応え誰もが安心してかかれる病院」を理念に掲げ、「地域のかかりつけ病院」としていざという時は24時間お応えできる医療機関として機能しています。地域の医療機関や介護施設等と連携を取り、患者さんや利用者さんにとって敷居の低い、切れ目のない総合的医療・福祉・保健・予防活動を提供することを目指しています。また、5万人を超える組合員さんとともに保健予防活動や健診活動にも力を入れ、地域の健康づくりも担っています。

また、5万人を超える組合員さんとともに保健予防活動や健診活動にも力を入れ、地域の健康づくりも担っています。

宮崎県立宮崎病院



大正10年に設立された当院は、宮崎市の中心部に位置し、多数の診療科を有する地域の中核的病院としての役割を担っています。「第三次救急医療施設」、「地域がん診療連携拠点病院」などの他、多くの専門学会認定医・専門医の研修・教育（関連）施設に指定されています。令和4年1月に同敷地内で移転新築した新病院は、ICU・手術室や救急総合診療センターなどをより充実させ、高度・急性期医療の中核としての機能向上を図っています。

令和4年1月に同敷地内で移転新築した新病院は、ICU・手術室や救急総合診療センターなどをより充実させ、高度・急性期医療の中核としての機能向上を図っています。

Contents

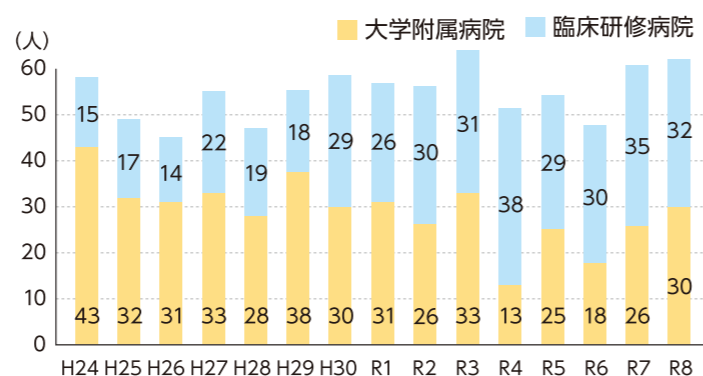
- 基幹型臨床研修病院 P.02
- ① 宮崎大学医学部附属病院 P.03
- ② 宮崎県立宮崎病院 P.05
- ③ 宮崎県立延岡病院 P.07
- ④ 宮崎県立日南病院 P.09
- ⑤ 宮崎生協病院 P.11
- ⑥ 古賀総合病院 P.13
- ⑦ 藤元総合病院 P.15
- ⑧ 宮崎市郡医師会病院 P.17
- 宮崎県医師養成・定着推進宣言 P.19
- 臨床研修関係イベント P.20
- てげいっちゃんがLIFE STYLE P.21
- 臨床研修病院見学支援制度 P.22

宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会事務局
〒880-0023 宮崎県宮崎市和知川原1丁目101
公益社団法人 宮崎県医師会内
TEL.0985-22-5118 / FAX.0985-27-6550

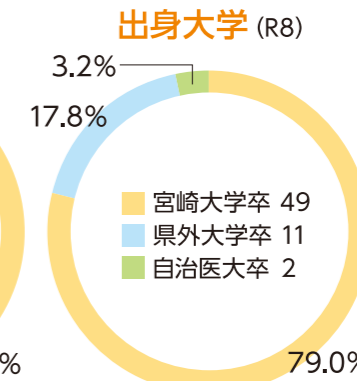
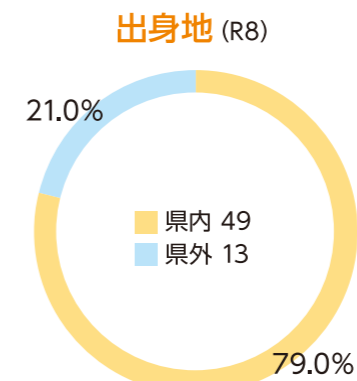
このパンフレットに記載されている情報は令和8年4月現在のものです。

●臨床研修マッチング状況

～宮崎県で臨床研修を始める研修医数の推移～



大学附属病院以外で臨床研修を始める研修医が増加しているよ。



県外出身者でも、宮崎大学を卒業後、そのまま環境の良い宮崎の病院で研修を始める医師が増えているよ。



自ら考え作る! 大学と市中病院の超ハイブリッド型研修



本院研修プログラムでは、長い医師人生の中で最も重要な基礎作りとなる2年間の研修において、『多様な患者ニーズの把握に基づいた柔軟な問題対応能力と省察的態度を備えた医師となるために、大学病院や協力研修病院群での多彩な医療実践を通じて、基本的な診療プロセスを理解し、安全に配慮した診療技能および多職種との協働姿勢を修得する』ことを理念としております。

病院概要

- 病床数 **604**床
- 医師数 **463**名
- 年間手術件数 **8,073**件
- 1日平均患者数
 - 外来 **1,119.5**名
 - 入院 **484.6**名
 - 救急外来 **5.7**名

- 研修医数
 - 1年目 **30**名
 - 2年目 **26**名



- 診療科目

消化器内科、循環器内科、腎臓内科、血液内科、脳神経内科、呼吸器内科、内分泌・代謝内科、膠原病内科、感染症内科、心血管外科、肝胆膵外科、呼吸器・乳腺外科、消化管・内分泌・小児外科、形成外科、精神科、小児科、産科・婦人科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻いんこう・頭頸部外科、放射線科、麻酔科、病理診断科、救急科、リハビリテーション科、臨床腫瘍科
- 専門医・認定医在籍数

総合内科専門医 37名	皮膚科専門医 3名
外科専門医 29名	精神科専門医 6名
小児科専門医 23名	麻酔科専門医 16名
産婦人科専門医 12名	眼科専門医 9名
泌尿器科専門医 5名	救急科専門医 17名
脳神経外科専門医 7名	病理専門医 8名
整形外科専門医 23名	リハビリテーション専門医 2名
耳鼻咽喉科専門医 4名	形成外科専門医 1名
放射線科専門医 14名	臨床検査専門医 2名

*指導医からのメッセージ



宮崎大学研修プログラムの魅力は、何と言っても研修医自らが自己目標に応じて自由に研修先を選択し能動的に研修できる柔軟性と多様性を備えていることです。大学と県内7医療圏をほぼ網羅する研修ネットワークは、まさに All Miyazaki 態勢です。重症度の高い multi-problem 患者や診断に苦慮する症例に対しても最終診断・治療を実践できる大学病院の強み、common disease に対する初期診断から治療の過程を経験豊富な指導医によるマンツ

卒業臨床研修センター長 小松 弘幸

マン指導で学べる市中病院の強み、この双方を自在に行き来しながらスパイラル的に経験を積み重ねる研修システムは、視野が広く臨床適応能力に優れた医師を育てます。また、このシステムが生み出す数多くの指導医との出会いは、その後の医師人生に大きな影響を与える『医師としてのロールモデル』を見つける貴重な機会を提供してくれます。私たちは『研修医ファースト』で皆さんの学びをサポートします!

研修プログラムの特長

本院の研修プログラムは、県内全域と密着した多彩な研修フィールドを確保し、大学病院を中心に協力型研修病院(37病院)および研修協力施設(18施設)から科目別に自己目標に応じた研修先を選択できる、自己創作型研修ローテーションを実現しています。

大学病院研修では、複雑な病態を有する患者について多数の専門医から、最終診断・治療に至るマネジメントを学べます。一方、協力型病院研修では、経験豊富な指導医からマンツーマンで common disease に対する初期診断から治療の過程を学べます。2年間の研修では、双方のメリットを最大限補完し、バランスのよい臨床経験が可能となります。また、自主デザイン研修プログラムには、『内科合同研修

コース』、『Miyazaki Tiger Caveコース』、『地域医療強化コース』、『感染症診療強化コース』といった、内科、救急、地域医療、感染症のそれぞれに重点を置いた特徴ある内部コースも準備しています。

協力型研修病院

【宮崎エリア】宮崎東病院・県立宮崎病院・宮崎市郡医師会病院・古賀総合病院・宮崎生協病院・南部病院・宮崎善仁会病院・潤和会記念病院・宮崎江南病院など【県南エリア】県立日南病院・愛泉会日南病院・谷口病院・串間市民病院など【県北エリア】県立延岡病院・宮崎県済生会日向病院・千代田病院・五ヶ瀬町国民健康保険病院・高千穂町国民健康保険病院など【県西エリア】国立病院機構都城医療センター・都城市郡医師会病院・藤元総合病院・園田病院・小林市立病院など

●研修ローテーション

自主デザイン研修プログラム*5

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						救急			外科*1・2		精神
2年次	地域医療	小児科	産婦人科	自由選択科目*3								

小児科研修重点/産婦人科・周産期研修重点プログラム*5

1年次	小児科/産婦人科*4						内科			救急		
2年次	外科*1	精神	地域医療	産科/小児	自由選択科目*3			小児科/産婦人科*4				

- *1 「外科」は、原則として一般外科、消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科での研修とする。
- *2 1年次の外科(2か月)の部分は、小児科and/or産婦人科【必修】、自由選択科を選択することも可能。
- *3 1か月を最小単位として、大学病院および協力型病院、協力施設から選択可能
- *4 1年次3か月、2年次4か月の研修は、大学を主とするが、協力型病院での研修も可
- *5 2年の研修期間中、1年以上は大学病院での研修が必須(ただし、「地域医療研修」は大学病院での研修期間としてカウント)。



応募について

●試験概要

- 採用方法 書類審査+面接
- 必要書類 臨床研修医登録申請書、成績証明書
- 試験日程 令和8年8月頃(2回実施)
- 募集定員 自主デザイン研修プログラム 46名
小児科研修重点プログラム 2名
産婦人科/周産期研修重点プログラム 2名

お問い合わせ先

〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原5200
医療人育成課卒業臨床研修係
TEL.0985-85-1864
<http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/sotsugo/>

●処遇

- 身分 医師(研修医)、非常勤
- 基本給 年収420万円~510万円(*時間外勤務時間や協力型臨床研修病院の選択状況に応じて)
- 諸手当 時間外手当あり、通勤手当あり、賞与なし
- 保険等 文部科学省共済組合、厚生年金保険、労災保険法、雇用保険

研修支援及び福利厚生

- ①学会発表(筆頭者)の旅費・参加費を全額補助
- ②学外講習会の旅費・参加費補助制度(10万円/2年間)
- ③2年間の医師賠償保険加入費を大学全額負担
- ④研修医宿舎あり、学内保育施設あり
- ⑤有給休暇、夏期休暇あり

*研修医からのメッセージ



当院の研修プログラムの特色として、大学病院内だけではなく、数多くの地域の協力病院と連携しています。その特色を生かし、研修医は幅広い診療科と研修先病院を自ら選択することができ、地域の協力病院では common disease、大学病院では稀な疾患という様に、幅広い症例を経験できるのが当院での研修の強みです。上級医による研修医向けのレクチャーが月2回あり、興味があれば全国の学会での発表をすることができ、同期全員それぞれでとても充実した研修医生活を送っています。宮崎は気候も温暖で食事も美味しく、地域の人も上級医の先生も優しい方ばかりです。休日のオンコールはなくゆっくりすることができ、休暇を取りやすく、旅行に行くなど息抜きもはっきりできます。また、大学病院特有の横のつながりも強いので、研修後の進路選択の場面でも将来を描きやすいことは最大の利点ではないでしょうか。色々な診療科に同期がいるのは、自分が進む診療科以外に意見を聞いたり、気軽に相談できるので仕事しやすくなること間違いなしです。ぜひ皆さんも当院と一緒に研修しましょう!お待ちしております!

2年目/宮崎県出身
/宮崎県立宮崎西高等学校卒/宮崎大学医学部卒 **小玉 侑季**



当院の研修プログラムでは宮崎大学と提携している協力型病院を選択することができ、2年間の研修のうち最大12ヶ月協力型病院での研修が可能となっています。そのため、自分の興味や研修医期間終了までに身に付けたいものに応じて、それぞれの病院の特色を組み合わせた研修を自分のペースで進むことができます。教育熱心な専攻医や指導医の先生方が多くいらっしゃり、優しく丁寧に研修医に必要な知識や手技を教えてください。また、学会発表の機会もあり(任意)、専攻医になる前に経験を積むことができます。当直やオンコールもないため休日はゆっくり過ごすことができ、休暇も取りやすいためやりたいために挑戦できます。希望があれば週末に救急当直に入ることもできます。宮崎出身の方だけでなく、県外出身の方も当院で研修してみませんか。お待ちしております。

2年目/宮崎県出身
/宮崎県立宮崎西高等学校卒/宮崎大学医学部卒 **宮田 夏月**



地域に貢献し、信頼できる医師になる



【基本理念】

地域に貢献し、信頼できる医師になるために、医師としての人格を涵養し、基本的な診察能力を習得できることを目的とする。

【研修目標】

- ①プライマリケアに対応できるしっかりした基本的な知識、診断能力、手技を習得する。また、必要に応じて適切なタイミングで上級医、指導医へコンサルテーションができる
②常に患者、家族と同じ目線で、思考行動する姿勢を持つ
③他のすべての医療スタッフと協調し、チーム医療を円滑に遂行できる
④医療安全に配慮する
⑤災害医療の基本を理解する

病院概要

●病床数

502床

●医師数

187名

●年間手術件数

9,117件

●1日平均患者数

外来 615名
入院 355名
救急外来 19.3名

●研修医数

1年目 21名

2年目 19名



●診療科目

内科、循環器内科、脳神経内科、小児科、外科、小児外科、整形外科、脳神経外科、心血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、精神科、臨床検査科、病理診断科、救命救急科、内視鏡内科、呼吸器外科、消化器外科、歯科

●専門医・認定医在籍数

総合内科専門医 17名	耳鼻咽喉科専門医 2名
循環器専門医 6名	放射線科専門医 4名
神経内科専門医 2名	歯科口腔外科専門医 2名
小児科専門医 9名	麻酔科専門医 6名
外科専門医 18名	精神科専門医 6名
整形外科専門医 6名	病理専門医 2名
心血管外科専門医 2名	救急科専門医 7名
皮膚科専門医 1名	泌尿器科専門医 3名
産婦人科専門医 6名	

研修プログラムの特長

当院には、県立宮崎病院を中心に研修する「県立宮崎病院群卒後臨床研修プログラム(小児科・産婦人科重点コースあり)」と県立3病院をローテートする「宮崎県立病院群フェニックスプログラム」を用意しています。県立宮崎病院では、100名を超える医師が在籍し、マンツーマン方式による指導体制と臨床研修の基本がしっかりと身につく研修プログラムで、医師としての実力と自信を育てます。フェニックスプログラムでは、当院のほかに県北、県南地域の拠点病院である県立延岡病院、県立日南病院を経験することで、幅広く地域の医療を学ぶことができます。

●研修ローテート

県立宮崎病院群卒後臨床研修プログラム ※小児科(産婦人科)重点プログラムの場合は、小児科(産婦人科)の必修期間が7ヶ月となります。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科		救急科			内科			外科			
2年次	精神科	産婦人科	小児科	地域医療	救急科	自由選択科目						

宮崎県立病院群フェニックスプログラム

1年次	内科 (県立宮崎病院)		救急部門 (県立延岡病院)			外科 (県立宮崎病院)	精神	内科 (県立日南病院)
2年次	小児科 (県立日南病院)	自由選択科目	産婦人科 (県立延岡病院)	選択	地域医療 (協力病院)	内科 (県立宮崎病院)	自由選択科目	

応募について

●試験概要

採用方法 面接+小論文
必要書類 履歴書・小論文
試験日程 令和8年8月頃
募集定員 県立宮崎病院群卒後臨床研修プログラム:14名
小児科重点プログラム:2名
産婦人科重点プログラム:2名
宮崎県立病院群フェニックスプログラム:4名

●院内保育園について

開園日 365日
開園時間 24時間
定員 26人
病児保育 あり
病後児保育 あり

●処遇

身分 宮崎県会計年度任用職員
基本給 1年次 342,000円/2年次 355,700円
諸手当 期末・勤勉手当、時間外手当、退職手当、当直手当(22,500円)
保険等 公的医療保険:地方職員共済組合(短期給付事業及び福祉事業)
公的年金保険:厚生年金保険
労働者災害補償保険法の適用:有
その他 雇用保険:有(6ヶ月)※6ヶ月経過後、退職手当条例適用
病院賠償責任保険:有

お問い合わせ先

〒880-8510 宮崎県宮崎市北高松町5-30
医事・経営企画課 経営企画担当
TEL.0985-24-4181
Mail.miyazaki-hp@pref.miyazaki.lg.jp
https://kenritsu-miyazakibyoin.jp/

*指導医からのメッセージ

副院長(業務)/内科 山下 清



県立宮崎病院は、26診療科を有する全県レベルの中核病院として、100名を超える医師が在籍しております。

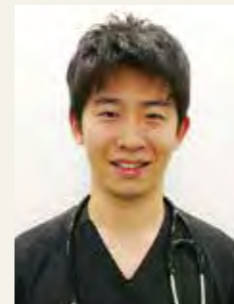
県内各地から多くの患者が来られ、初期研修医の2年間に、common diseaseから稀少疾患まで、様々な疾患・症例を経験することができます。また、手技も確実に身につく

よう、懇切丁寧に指導を行なっていきます。

1921年(大正10年)設立の当院は、宮崎県を代表する歴史と伝統ある病院です。これまで多くの優秀な医師を輩出してきました。これからも実力のある医師を育てていきたいと思っております。

*研修医からのメッセージ

2年目/宮崎県出身/宮崎大宮高等学校卒/宮崎大学医学部卒 村社 優介



開設100年の歴史を有する県立宮崎病院は、宮崎市中心部に位置し、全県レベルの高度急性期医療を担う中核病院です。県内有数の救急搬送数を誇り、地域の一次、二次医療機関と連携し、三次救急医療機関として『断らない救急医療』を掲げて宮崎の医療を支えています。病床数502床、26診療科、外来患者数も1日平均600名以上と、臨床研修施設として大変恵まれた環境にあり、市中病院ならではの豊富な疾患群、症例、専門的な医療を経験することができます。また、当直業務に携われるのも当院の特徴で

あり、医師としての対応力・判断力・実践力を身に付けることができます。また、診療科同士の垣根が低く、いつでもどんなことでも指導医に相談できる環境が整っているのも県立宮崎病院の魅力の一つです。さらに研修医だけの研修医室も用意されており、研修医同士リラックスして過ごしています。

他にも当院の魅力はたくさんあります。是非一度、病院見学に来て当院の雰囲気を感じてみてください。



県北医療の最後の砦で身につける救急対応力



当院は宮崎県北地域で唯一の三次救急医療機関です。宮崎県北で唯一当院のみでしか入院できない診療科等もあり、幅広い症例を経験できる病院となっています。
ヘリポートを備えた救命救急センターや県内唯一の救急車型ドクターカーを運用し、攻めの救急医療を実践しているほか、ハイブリッド手術室や手術支援ロボットの導入など高度医療の提供に取り組んでいます。
救命救急センターの2階には研修医室があり、当院基幹型の研修医に加え、宮崎・熊本からの協力型研修医もあわせて各月15名程度の研修医が、切磋琢磨しながら日々研鑽を積んでいます。

病院概要

●病床数	399床
●医師数	79名
●年間手術件数	7,417件
●1日平均患者数	
外来	458.9名
入院	274.3名
救急外来	12.9名

●研修医数	1年目 4名
	2年目 7名

●診療科目

内科、循環器内科、小児科、外科、呼吸器外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、救急科、臨床検査科、病理診断科、集中治療科、総合診療科、化学療法科(脳神経内科、心療内科、精神科・休診中)

●専門医・認定医在籍数

整形外科専門医	3名	消化器病専門医	4名
皮膚科専門医	1名	腎臓専門医	1名
麻酔科専門医	1名	小児科専門医	4名
放射線科専門医	1名	消化器外科専門医	4名
産婦人科専門医	4名	細胞診専門医	1名
耳鼻咽喉科専門医	1名	透析専門医	1名
泌尿器科専門医	4名	脳神経外科専門医	3名
病理専門医	1名	心臓血管外科専門医	1名
総合内科専門医	5名	呼吸器外科専門医	1名
外科専門医	11名	消化器内視鏡専門医	4名
救急科専門医	5名	アレルギー専門医	1名
血液専門医	1名	脳血管内治療専門医	1名
循環器専門医	7名	口腔外科認定医	1名
呼吸器専門医	2名	総合診療専門医	3名

*指導医からのメッセージ



当院は宮崎県北部の唯一の高次医療施設であり、症例数の多さと多彩なバリエーションを特徴とする急性期病院です。
年間の救急患者数は5000人前後、CPA数は100件前後をかぞえ、県内唯一の救急車型ドクターカーの運用による病院到着前の診療も含めて救急治療戦略の充実を図っています。
研修医は、昼間はローテートする診療科で学び、夜間や休日の担当日は当直医としてファーストタッチにあたり、

副院長(総括)/臨床研修センター長/外科 **土居 浩一**

当直上級医師とともに症例ごとにdiscussionを行い、救急診療経験を効率よく自分のものにしていただいています。
毎月2回研修医に有用な内容のセミナーの開催や縫合実習と縫合コンテストも院内行事として開催されます。また当院が主催する県立延岡病院学会が年2回開催され、各自の興味あるテーマをもとに演題発表していただき、診療の中での疑問点の解決や診療の改善に結びつくことを期待しています。
是非一度病院見学にお越しください。

*研修医からのメッセージ



私が当院での研修を希望した理由は、研修医のうちに救急対応の経験を積んでおきたかったからです。自身が学生だった頃の実習や病院見学で、当時の研修医の先生方が救急外来で主体となって診療し、指導医の手厚いサポートのもと手技を経験している姿をみて、この病院なら成長できるにちがいないと感じました。現在、当院での研修を1年終えましたが、自身の選択は正しかったと感じています。当院では指導医1人と研修医1人で当直に入らせていただき、マンツーマンで救急外来対応の指導を受けることができます。ファーストタッチ、検査オーダーを研修医が行い、治療方針を立てて指導医と共有し診療を進めていきます。平均月4回の当直を1年間続けたことで、自分で考えて行動

2年目/長崎県出身/佐世保北高等学校卒/宮崎大学医学部卒 **原口 美咲**

する力がついたら実感しています。当院は県北唯一の三次救急医療機関であり、入院を要さない軽症から、脳血管疾患や心疾患まで様々な重症度の疾患を経験することができます。
さらにoff the job trainingも充実しており、月2回の研修医セミナーでは各診療科の先生方よりレクチャーをしていただき知識の定着に繋がっています。その他、縫合コンテストやトレーニングセンターでの手技研修会など、研修医同士で切磋琢磨できる環境が当院には揃っています。
「延岡は遠い」というイメージがありますが、それ以上の価値のある経験ができると思っています。興味のある方は一度見学にお越しください。たくさん学んで美味しいもの食べましょう。

研修プログラムの特長

当院は、宮崎県北地域の二次・三次救急医療を担う中心的医療機関であり、急性期病院としての症例が多い病院です。遭遇頻度の高い一次疾患のプライマリ・ケアから、多発外傷や循環器疾患、脳神経疾患、周産期医療などの高度医療を必要とする二次・三次疾患の診断・治療を実践し、他の地域・病院では経験し難い多種多様な症例を研修することができます。

また、プログラムの大きな特徴として、2年次の自由選択科目では、当院と関係の深い熊本大学病院、宮崎大学医学部附属病院での研修を選択することもでき、研修修了後の進路を見据えること

ができます。地域医療研修では離島診療所で研修する機会も設けています。

協力型研修病院

熊本大学病院・宮崎大学医学部附属病院・医療法人建悠会吉田病院・宮崎県済生会日向病院・飯塚病院・串間市民病院・長崎県富江病院・長崎県五島中央病院附属診療所奈留医療センター・医療法人おざきメディカルアソシエイツ尾崎眼科・高千穂町国民健康保険病院・五ヶ瀬町国民健康保険病院・日之影町国民健康保険病院・緑・在宅クリニック

●研修ローテート

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科・総合診療(必修)				救急(必修)			外科系(必修)		小児科(必修)	産婦人科(必修)	
2年次	内科(必修)	外科系(必修)	精神科(必修)	地域医療(必修)	自由選択科目							



応募について

●試験概要

採用方法	小論文(事前提出)と面接
必要書類	履歴書・小論文
試験日程	令和8年8月~9月
募集定員	10名

●院内保育園について

開所日	365日
開園時間	平日24時間
	土日祝 午前7:30~午後7:30
定員	通常保育20人/病後児保育3人
病児保育	あり
病後児保育	あり

●処遇

身分	宮崎県会計年度任用職員
基本給	1年次 342,000円/2年次 355,700円
諸手当	賞与・期末手当あり、退職手当、時間外手当あり
保険等	地方公務員共済組合、厚生年金保険、労災保険、雇用保険、病院賠償責任保険あり
	※医師賠償責任保険は任意加入
その他	単身用・世帯用宿舍あり

お問い合わせ先

〒882-0835 宮崎県延岡市新小路2-1-10
医事・経営企画課 医事・経営企画担当
TEL.0982-32-6625
<https://www.nobeoka-kenbyo.jp/>

あなたに決して損はさせません!



広島カープと西武ライオンズは年間を通してペナントレースを全力で戦うための体力や技術を日南キャンプで培っています。日南の気候風土が基本的な能力育成に最適だからです。初期臨床研修もプロ野球のキャンプと同じです。充実した2年間の研修で今後の医師としての基本的臨床能力が確実に向上します。県立日南病院では「自分が受けた臨床研修」をモットーに指導にあたります。県立日南病院を選んだあなたに決して損はさせません。

病院概要

●病床数	204床	●研修医数	1年目 2名
●医師数	38名	●2年目	1名
●年間手術件数	3,681件		
●1日平均患者数			
外来	308名		
入院	151名		
救急外来	10.0名		

●診療科目

内科、脳神経内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科口腔外科、麻酔科、循環器内科、精神科、心療内科、臨床検査科、病理診断科
※精神科、心療内科は休診中。

●専門医・認定医在籍数

外科専門医 4名	脳血管内治療専門医 1名
透視専門医 2名	大腸肛門病専門医 1名
腎臓専門医 2名	内分泌外科専門医 1名
総合内科専門医 3名	泌尿器科専門医 1名
内科専門医 1名	泌尿器腹腔鏡技術認定医 1名
循環器専門医 2名	小児泌尿器科学会認定医 1名
呼吸器専門医 1名	産婦人科専門医 1名
小児科専門医 2名	口腔外科専門医 1名
小児神経学会専門医 1名	麻酔科専門医 1名
気管支鏡専門医 1名	病理専門医 1名
消化器外科専門医 1名	細胞診専門医 1名
消化器病専門医 1名	がん治療認定医 2名
消化器内視鏡専門医 1名	心血管インターベンション治療学会認定医 2名
食道外科専門医 1名	眼科専門医 1名
整形外科専門医 2名	救急科専門医 1名
脳卒中学会専門医 1名	皮膚科専門医 1名
脳神経外科専門医 2名	

*指導医からのメッセージ

内科 土田 真平



県立日南病院で初期研修はいかがでしょう。楽しくリラックスして、そして、しっかり学べる環境がここにはあります。県立日南病院は地域の総合診療、救急診療、各診療科の専門診療まで一通りの研修ができ、ボリュームとしては十分です。「病院全体で研修医を育てる」という目標のもと、医師やそれ以外のスタッフ全員が研修医の教育を大事

に考えております。病院全体で研修を見守り、教育する体制ですので安心して診療と研修に取り組むことができます。もう一つの特徴は勉強会を毎朝、指導医と研修医が一緒になって行っております。2年間の勉強会は大きな知識、実力、自信の蓄積になります。ぜひ一緒に楽しく研修しましょう。お待ちしております。

研修プログラムの特長

症例数が非常に多く、プライマリ・ケアを学びたい研修医には理想的な環境です。内科研修などの必修科目では、原則、指導医と疾患別の相談医がつき、また選択科目も含め全ての診療科で指導医(相談医)と研修医でユニットを組み、プログラム責任者がオーバービューする体制をとっています。自由選択科目は当院各科に加え、宮崎大学医学部附属病院、県立宮崎病院、県立延岡病院が標榜するほぼ全ての診療科が選択できるなど、広範囲で高度な研修を行うことも可能です。

協力型研修病院

【協力型臨床研修病院】宮崎大学医学部附属病院・宮崎医療生活協同組合生協病院・医療法人同仁会 谷口病院・県立宮崎病院・県立延岡病院
【臨床研修協力施設】きよひで内科クリニック・長崎県富江病院・長崎県五島中央病院附属診療所奈留医療センター・串間市民病院・医療法人十善会 県南病院・日南市立中部病院・宮崎県日南保健所・小林市立病院

●研修ローテート

1年次	内科(必修) 24週	救急部門(必修) 12週	外科(必修) 4週	小児科(必修) 4週	産婦人科(必修) 4週	精神科(必修) 4週
2年次	地域医療(必修) 4週			自由選択科目 48週		



応募について

●試験概要

採用方法	小論文、面談
必要書類	履歴書、小論文
試験日程	8月上旬から下旬
募集定員	10名

●院内保育園について

名称	宮崎県立日南病院ひなた保育園
開園日	通常・一時保育:月~日(1/1~1/3は除く)、夜間保育:週2回(火、金) 病児・病後児保育:月~金(祝日、12/29~1/3は除く)※利用園がない場合は休園
開園時間	通常保育:7時30分~18時30分/延長保育:18時30分~21時00分 夜間保育:21時00分~7時30分/病児保育:7時30分~17時30分
定員	通常・一時保育:10名/病児・病後児保育:2名
保育料	通常保育:月額20,000円 延長・一時・病児・病後児保育:3歳児未満 100円/1時間 3歳児以上 250円/1時間

●処遇

身分	宮崎県会計年度任用職員
基本給	1年次 342,000円/2年次 355,700円
諸手当	賞与:期末手当あり、退職手当、時間外手当、当直手当(22,500円/回)あり
保険等	地方職員共済組合、厚生年金保険、労災保険、雇用保険あり、病院賠償責任保険あり
その他	医師公舎あり

お問い合わせ

〒887-0013 宮崎県日南市木山1丁目9-5
医事・経営企画課 経営企画担当
TEL.0987-21-1628
Mail.nichinan-hp@pref.miyazaki.lg.jp
https://www.nichinan-kenbyo.jp

*研修医からのメッセージ

2年目/宮崎県出身/日向学院高校卒/宮崎大学医学部卒 海野 碧波



県立日南病院は県南唯一の基幹型研修病院となっています。あらゆる疾患に対して当直や日々の急患対応で初期対応を学ぶことができ、病棟では、時には主治医として入院から退院までの病棟管理を一貫して学ぶことができます。当院の特徴として、診療科・他職種同士の垣根が低いことが挙げられます。自分がローテーションしていない診療科の上級医や各職種の専門家に相談しやすく、

多くのことを吸収できる環境にあります。病院を挙げて研修医を育てようという雰囲気があり、さまざまな視点から医療を学ぶことができます。当院独自の取り組みとしては朝夕の研修医レクチャーがあります。研修医同士での勉強会やシミュレーション、上級医からのレクチャーでさまざまな知識や手技を身につけることができます。ぜひ一度、当院へ見学にお越しください。



地域の要求に応えるプライマリケア研修



宮崎生協病院は地域の皆さんに求められ、「人の命に差別があってはならない」という理念のもと、活動を始めた病院です。当院の研修プログラムは厚生労働省の臨床研修目標を達成し、真に地域に求められる医師を養成することを目的としています。内科医を指向する医師は診療所の医療活動を独力で担えるような力量を持つこと、内科以外の科を指向する医師は、各地域の一次医療機関でのプライマリケア診療を担える力量を獲得することを目的としています。

病院概要

●病床数	124床	●研修医数	1年目 2名	●診療科目	内科、外科、小児科消化器科、循環器科、呼吸器科、糖尿病科、肛門科、リハビリテーション科、小児アレルギー科 人工透析室あり
●医師数	25名	2年目 3名	●専門医・認定医在籍数	総合診療専門医 2名 小児科専門医 4名 内科認定医 2名 小児循環器専門医 2名 消化器病専門医 1名 アレルギー専門医 1名 呼吸器専門医 1名 プライマリケア学会認定医 3名 外科専門医 3名	
●年間入院患者実数	1,620名				
●1日平均外来患者数	内科 87.7名 外科 11.4名 小児科 41.4名 (救急車取り扱い件数 1,387台/年)				

*指導医からのメッセージ



宮崎生協病院は2006年から初期研修を開始しました。病床数124床、年間入院患者数は1800人程度ですが、これまで受け入れてきた研修医は厚生労働省の定める2年間の初期研修中に経験すべき病態・疾患・手技等について1年目終了時点でほぼすべて経験でき、症例数については問題ないと感じています。問題解決型の診療スタイルを身に付けるために初期研修の間は全身問診と全身診察を徹底的に行います。

14年目/内科・循環器内科 坂口 亮介

毎日の全身診察を追求することで正常所見と異常所見の見極めが自信を持ってできるようになります。症候から鑑別を挙げ診断に迫る研修を追求します。病棟医療に必要な基本的な手技を身に付けることを目標とします。個々人の研修の進捗状況に合わせて研修が進められるように毎月研修医と指導医・看護師長・研修担当事務で研修の到達度を評価します。アットホームな医療環境で職員全体で研修をささえます。

研修プログラムの特長

病院、大学、開業医、離島診療所、住民が協力し『地域で医師を育てる研修プログラム』となっています。

①最初の1ヶ月間は導入期研修として、患者体験、他職種研修、基本的な手技等のプログラムに取り組むことで、スムーズに研修がスタートできるようになっています。②問題解決型の診療スタイルを身に付けるために全身問診と全身診察を徹底的に行います。救急搬入や外来診療→入院まで一貫してみるプライマリを重視した研修を行なっています。疾患もいわゆるcommon diseaseから稀な専門疾患まで幅広く経験できます。③離島や開業医など地域の第一線で活躍されている先生方から熱意ある指導が受けられます。④地域の保健予防活動を担当することで患者

さんの生活背景・社会背景を基にした全人的医療の観点を養います。⑤日常的に何でも相談できる研修指導医を配置し、看護師をはじめあらゆるスタッフが全力で研修医をフォローします。

協力型研修病院

宮崎大学医学部附属病院・古賀総合病院・都城市郡医師会病院・若草病院
菊陽病院(熊本県)・鹿児島生協病院(鹿児島県)・千鳥橋病院(福岡県)・奄美中央病院(鹿児島県)・徳之島診療所(鹿児島県)

●研修ローテート

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	導入期			内科			産婦人科		外科			救急(麻酔)
2年次	内科		小児科		精神科		地域医療2ヶ月		選択3ヶ月			内科



応募について

●試験概要

採用方法	書類選考・小論文・面接
必要書類	卒業見込み証明書・履歴書・健康診断書
試験日程	毎年4月～8月に実施 ※その他日程希望の場合は要相談
募集定員	4名

●処遇

身分	正職員
基本給	1年次 301,000円/2年次 321,000円
諸手当	医師手当25,000円(1年目)、50,000円(2年目)、家族手当、通勤手当、住宅手当、当直手当、日直手当等
保険等	健康保険、労災保険、雇用保険、厚生年金、確定給付企業年金基金
その他	医師住宅手当40,000円

●院内保育園について

病児の託児保育制度あり

お問い合わせ先

〒880-0824 宮崎県宮崎市大島町天神前1171
医局秘書課 臨床研修担当
TEL.0985-24-6877
Mail.kensyu@miyazaki-iryuu.coop
http://m-seikyuhp.com/

*研修医からのメッセージ



宮崎生協病院は病床数124床の地域に密着した病院です。大きな病院ではないので、いろいろな職種間の垣根が低く、気兼ねなく相談できる環境があり、患者さんを中心としたチーム医療が充実しています。現在、研修医は1年目2名・2年目3名が在籍しています。1人1人に合った研修が可能で、「担当患者さんの数が多くて把握しきれない」、「仕事量が多すぎて抱えきれない」など、困ったことがあれば相談できる環境があり、無理のない研修ができます。また、実際に現場

2年目/宮崎県出身/宮崎西高校卒/宮崎大学医学部卒 斎藤 史織

に出るとなると、最初の方は指導医が付いていて研修医が安全に手技ができるようになるまで指導してくれるので安心して手技を行うことができます。研修医ファーストで手技が回ってくるため、半年後には研修医で身につけるべき、ほとんどの手技を経験・修得することが可能です。1年目の夏頃には、指導医の下で当直や救急車も研修医ファーストで対応し、診断・治療方針を決める力を養います。自分の力量を伸ばす機会を多く与えてくれる病院です。



自ら経験でき、実践力が身につく病院



当院の研修は、「患者さんやその家族に納得していただける医療・介護・福祉サービスを継続して提供する」の理念のもと、多様な患者ニーズの把握に基づいた柔軟な問題解決能力と省察的態度を備えた医師となるために、病院や協力研修病院群での多彩な医療実践を通じて、基本的な診療プロセスを理解し、安全に配慮した診療技能および多職種との協働姿勢を修得することを目指す。

病院概要

●病床数

362床

●医師数

70名

●年間手術件数

3,174件

●1日平均患者数

外来 506.5名
入院 269名
救急外来 5.0名

●研修医数

1年目

2名

2年目

1名



●診療科目

内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、内分泌代謝内科、血液内科、肝臓内科、神経内科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器外科、肛門外科、気管食道外科、整形外科、精神科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科

●専門医・認定医在籍数

総合内科専門医 8名	糖尿病内科 1名
外科専門医 11名	甲状腺専門医 1名
産婦人科専門医 4名	消化器内視鏡専門医 6名
整形外科専門医 1名	血液専門医 2名
循環器内科専門医 2名	肝臓専門医 2名
呼吸器内科専門医 1名	神経内科専門医 2名
消化器病専門医 7名	透析専門医 2名
消化器外科専門医 4名	放射線科専門医 2名
腎臓内科専門医 3名	大腸肛門病専門医 1名
耳鼻咽喉科専門医 1名	心臓血管外科専門医 1名
眼科専門医 2名	リハビリテーション科専門医 1名
泌尿器科専門医 2名	皮膚科専門医 3名
内分泌代謝科専門医 1名	

*指導医からのメッセージ



市中病院での研修も選択肢に挙がっているみなさんは、どんなところに期待をしていますか？「大学病院にないもの」でしょうか、それとも、「その市中病院に『こそ』あるもの」でしょうか。古賀総合病院ではコンディーズから専門的治療を要する症例までたくさん経験でき、多くの手技も実施することが出来ることはご存じだと思いますが、それだけではありません。研修を支えてくれる職員たち、科の垣根の低さ、協力して下さる地域の先生方、研修医

内科 松浦 良樹

をサポートする多くの仕掛け・・・枚挙にいとまがありませんが、これら多くの要素が「古賀総合病院で『こそ』学べる」をかたちづくっています。私たちは、みなさんが2年後には医師として、社会人として確かな成長を実感してもらえるような研修を準備しています。このページの文章だけではその魅力は伝えきれません。まずは一度、見学や実習にきてみてください。

研修プログラムの特長

宮崎県または県外の協力型病院・施設での研修も可能であり、選択の自由度が高いことから、自身に合ったオーダーメイドの研修プログラムを作成できます。将来の目標や自身の環境にあった選択が可能で、宮崎でじっくり学びたい研修医、主に宮崎で学びつつ県外も見てみたい研修医におすすめのプログラムです。

社会医療法人であり地域支援病院である古賀総合病院のプログラムの特徴は、

- ①バランスよく各分野のコモンの疾患を受け持つことができる
- ②たくさんの手技を経験し学ぶことができる
- ③各分野の専門家から直接指導を受けることができ、将来の専門医を目指すことができる

目指すことができることで、これを支えるコメディカルスタッフのレベルが高いことも、当院のプログラムの特長です。

協力型研修病院

宮崎大学医学部附属病院・宮崎県立宮崎病院・宮崎生協病院・宮崎市医師会病院・美郷町国民健康保険西郷病院・いしかわ内科・クリニックうしたに・熊本赤十字病院・古賀駅前クリニック

●研修ローテート



*1 当院以外の病院・施設で最大7ヵ月間研修できます(救急、小児科、地域医療研修を含む)

*2 一般外来研修は、内科、外科、小児科、地域医療の研修中に、4週以上の研修を行っていただきます



応募について

●試験概要

採用方法 小論文+面接
必要書類 履歴書、小論文、卒業(見込み)証明書
試験日程 随時(詳細は問い合わせください)
募集定員 3名

●処遇

身分 常勤
基本給 1年次 350,000円/2年次 400,000円
諸手当 賞与・年俸に含む、住宅手当、通勤手当、家族手当あり
保険等 健康保険、厚生年金、雇用保険、労働者災害補償保険
その他 メゾン・ド・フィオーレ(単身寮)

お問い合わせ先

〒880-0041 宮崎県宮崎市池内町数太木1749-1
臨床研修センター
TEL.0985-39-8888
Mail.rinsho-k@kgh.or.jp
http://www.kgh.or.jp/

*研修医からのメッセージ

現精神科専攻医1年目/宮崎県出身/宮崎西高等学校卒/宮崎大学医学部卒 岡田 天紋



古賀総合病院の初期研修では、個々の希望に応じた柔軟な研修プログラムを組むことができます。多くの症例を幅広く経験したい方も、一例一例をじっくり学びたい方も、それぞれのペースに合わせて研修を進められる点が大きな魅力です。

また、魅力的な診療科が多いからこそ、研修を進める中で進路に悩むこともあるかと思いますが、そのような際にも、メンターをはじめとしたコメディカルスタッフや上級医が親身に相談に乗ってください、必要に応じてローテーションの調整も可能です。進路選択をしっかりサポートする体制が整っています。

さらに、手技を経験する機会が多いこと、プレゼンテーションの機会が豊富で着実にスキルアップできることも当院の特徴です。診療科の垣根が低く、上級医も気さくで相談しやすいため、日常診療の中で安心して学ぶことができます。

このように、当院にはここでは伝えきれない魅力がまだまだあります。病院全体で研修医を育ててくださる温かい雰囲気、実際に感じていただきたいと思っています。少しでも興味をお持ちの方は、是非一度病院見学にお越しください。



地域医療の最前線の医師から学べ



本研修プログラムは「藤元総合病院卒後臨床研修プログラム」と称し、医師法第16条の2第1項に規定する臨床研修に基づいて、医師が医師としての人格をかん養し、医学及び医療の社会的役割を認識しつつ、一般的な診療で頻繁に関わる病気や病態に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身につけることを養うことを目的としています。

病院概要

●病床数	332 床	●研修医数	1年目 0 名	●診療科目	内科、腎臓内科、循環器内科、神経内科、消化器内科、呼吸器内科、外科、脳神経外科、心臓血管外科、整形外科、リハビリテーション科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、放射線科、放射線治療、麻酔科、眼科、皮膚科、歯科口腔外科・矯正歯科、乳腺外科、内視鏡部門
●医師数	39 名	2年目 3 名	●専門医・認定医在籍数	総合内科 2名 心臓血管外科 4名 循環器内科 6名 整形外科 5名 消化器内科 5名 乳腺外科 2名 神経内科 5名 リハビリテーション科 5名 血液内科 2名 泌尿器科 3名 腎臓内科 1名 耳鼻咽喉科 1名 呼吸器内科 2名 麻酔科 5名 外科 5名 放射線科 4名 脳神経外科 6名	
●年間手術件数	4,250 件				
●1日平均患者数					
外来	445.1 名				
入院	257 名				
救急外来	7.9 名				

*指導医からのメッセージ



藤元総合病院は最新の医療機器を数多く携えており、研修医が経験豊富で実力のある地域医療最前線の上級医から、最先端の医療を学ぶことができます。

さらに、研修医が早期から数多くの手技や症例を経験することが可能で、関連病院や関連施設などとも密に

病院長 **前原 直樹**

連携しており、藤元メディカルシステムグループ全体で研修医育成のバックアップをおこなっております。

まずは病院見学にきて、当院を実際に肌で感じてみてください。お待ちしております。

研修プログラムの特長

藤元総合病院は、宮崎県南西部から鹿児島県大隅半島東部地域を診療圏とする総合病院で、このプログラムで早期から数多くの手技を経験することが可能です。

①一般外来研修を並行研修でなく、単独研修として組み込んでおり、外来研修をじっくりとできる。②地域医療研修では1か月の研修で4病院を経験することにより、病院が少ない地域での最前線の地域医療診療を数多く経験できる。

③法人グループ全体で研修医の育成のバックアップを行っており、スタッフ全員で研修医をフォローする。このようにearly exposureを

基本として、研修医の皆さんの臨床研修をサポートするプログラムを準備いたしました。地域医療ならではの初期診療から、高度な先進医療まで、私たちとともに学んでいきましょう。

協力型研修病院

鹿児島大学・宮崎大学・鹿児島市立病院・鹿児島市医師会病院
【臨床研修協力施設】野田医院・星井眼科医院・都農町国民健康保険病院

●研修ローテート



応募について

●試験概要

採用方法	書類選考+試験+面談
必要書類	(1)履歴書(2)成績証明書(3)卒業(見込)証明書(4)健康診断書(5)小論文
試験日程	随時
募集定員	5名

●院内保育園について

開園日	月～金
開園時間	7時～18時
定員	130人
病児保育	なし
病後児保育	なし

●処遇

身分	常勤
基本給	1年次 400,000円 賞与 夏:200,000円、冬:200,000円
	2年次 400,000円 賞与 夏:250,000円、冬:250,000円
諸手当	交通費、当直手当(15,000円/1回)あり
保険等	全国健康保険協会管掌健康保険、雇用保険、厚生年金、労働者災害補償保険あり

お問い合わせ先

〒885-0055 宮崎県都城市早鈴町17-1
TEL.0986-22-1717
<http://fgh.fujimoto.com/>

*研修医からのメッセージ

2年目/宮崎県出身/宮崎第一高等学校卒/久留米大学医学部卒 **川畑 真人**



初期研修においては、良き指導医に出会い、少しでも多くの症例を経験することが大事だと思います。当院の指導医には九州大学・鹿児島大学・宮崎大学などからいらっしゃる先生方が多数在籍しており、直接かつ親切丁寧に指導を受け、先生方との距離の近さも十分すぎるほど感じられます。

また、様々な診療科の先生方からも、手技の際に声をかけていただけて幅広い研修ができています。

私たち研修医も皆さんの研修を全力でサポートします。ぜひ見学に来て、当院を実際に肌で感じてみてください。お待ちしております。



自律する力を育てる少人数制研修



医師が医師としての人格をかん養し、将来専門とする分野にかかわらず、医学及び医療のはたすべき社会的役割を認識し、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応できるよう基本的な診療能力を身につけ地域医療に貢献できる医療人を目指します。

病院概要

●病床数	267床	●研修医数	1年目 1名 2年目 1名	●診療科目	内科、外科、救急科、産婦人科、循環器内科、整形外科、心臓血管外科、麻酔科、病理診断科、放射線科、緩和ケア内科、消化器内科		
●医師数	67名	●専門医・認定医在籍数	総合内科専門医 14名 内科専門医 16名 循環器専門医 18名 集中治療学会専門医 3名 心血管インターベンション専門医 6名 不整脈専門医 3名 消化器病専門医 2名 消化器内視鏡専門医 2名 呼吸器科専門医 1名 腎臓専門医 1名 老年病専門医 1名 リウマチ専門医 1名 緩和医療専門医 1名 外科専門医 5名 肝胆膵専門医 1名 消化器外科専門医 2名 胸部外科専門医 1名 心血管外科専門医 2名 血管外科専門医 1名 脈管専門医 2名 産婦人科専門医 6名 周産期専門医 1名 救急科専門医 5名 整形外科専門医 3名 麻酔科専門医 2名 放射線科専門医 2名 細胞診専門医 1名	●年間手術件数	2,639件		
●1日平均患者数	外来 98.0名 入院 223.3名 救急外来 6.9名						

*指導医からのメッセージ

内科 有留 大海



当院は令和4年度から基幹型臨床研修病院として研修医の受け入れを開始しました。研修指定病院として歴史は浅いですが、その分柔軟に対応できることも多くあります。

長い医師人生のうち、初期研修の2年という期間は短いですが、医学知識や技術だけではなくプロフェッショナルリズムを養い、医師としてどのように成長し続けるかを学ぶ重要な期間です。その2年間を当院に預

けてくれた研修医がしっかりと成長できるようプログラムを調整していきます。

初期研修を修了した後も、宮崎に残って後輩達を育ててくれるのが一番嬉しいことではありますが、全国各地に散ったとしても当院出身の医師が「宮崎市郡医師会病院で研修して良かった」と言えるような研修を一緒に作っていきましょう。

研修プログラムの特長

当院では、医師会員の紹介入院を主体とした共同利用型・開放型病院として開業医との綿密な連携を図りながら、地域の急性期疾患を中心とした医療を担っております。このプログラムでは、総合的な臨床能力を有する医師の育成を目指しておりプライマリケアから専門的治療まで幅広く研修することを目的としています。また初期研修前に将来、循環器内科医師を志している場合には、循環器内科に特化した研修も可能です。

協力型研修病院

宮崎大学医学部附属病院・古賀総合病院・宮崎生協病院・宮崎市立田野病院・都農町国民健康保険病院

●研修ローテーション

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						救急科及び麻酔科 10月～1月			外科		
2年次	産婦人科		精神科	小児科	地域医療	一般外来		自由選択				



研修プログラムの特長

●試験概要

採用方法	筆記試験及び面接等
必要書類	履歴書
試験日程	令和8年8月初旬
募集定員	3名

●処遇

身分	正職員
基本給	1年次 350,000円/2年次 400,000円
諸手当	賞与なし、時間外手当、オンコール手当、通勤手当、住宅手当等
保険等	医師賠償責任保険は当院にて加入
その他	宿舎無し(住宅手当有り)

●院内保育園について

開園日	月～土(日、祝日休み)
開園時間	7:00～19:00
定員	20人
病児保育	無し
病後児保育	無し

お問い合わせ先

〒880-2102 宮崎市大字有田1173番地 人事課
TEL.0985-77-9101
Mail.mmah.hrd@cure.or.jp

*研修医からのメッセージ

1年目/福岡県出身/久留米大学附設高等学校/宮崎大学医学部卒 椋島 佑太



宮崎市郡医師会病院は、卒後臨床研修プログラムが令和4年度から新たにスタートし、採用枠も3人であることから、指導医と密に連携を取った手厚い教育や、個別のニーズに応じた柔軟な研修をすることができます。

忙しい医師の生活の中でも無理なくワークライフバランスを取ることができる環境が整っています。

循環器内科に特化した研修プログラムもあり、循環器内科志望の方にとって非常に魅力的な環境です。

一方で、将来の志望科にかかわらず、あらゆる研修医

を歓迎するオープンな風土も特徴です。

実際に外科志望の私も先生方の手厚い指導のもと充実した研修生活を送ることができています。

循環器に苦手意識がある方でも、指導医の先生が基礎から丁寧にフォローしてくださるのでご安心ください。

病院の設備も新しく、働きやすい環境が揃っているのでは是非一度病院見学をしてみてください。

宮崎県医師養成・定着推進宣言

宮崎県医師養成・定着推進宣言

～宮崎で医師を育て県内定着を応援する宣言～

●背景

- 本県では、徐々に医師数が増加しているものの、高齢化や地域間の偏在が進行し、「医師少数県」(全国の下位1/3)
- そのため、令和元年度に医師確保計画及びキャリア形成プログラムを策定し、医師確保の取組を加速化
- このような中、新型コロナウイルス感染症の全国的な感染拡大を受け、県民の健康と命を守る医師の確保について重要性が更にクローズアップ
- 加えて宮崎大学医学部では、県内定着が期待できる医師を更に養成するため、令和4年度より地域枠を拡充

これらを踏まえ、県内の子どもたちやその親、県内外に居住する医学生や医師に対し、県内の関係機関が一体となって、取組を進める姿勢を「宣言」として示し、更なる医師の養成・県内定着を目指す。

●宣言の内容

1 地域枠の適切な定員設定と医学生教育の充実

- ・医師を目指す子どもたちを増やし、受け皿となる宮崎大学医学部地域枠を適切に設定。
- ・宮崎大学医学部における教育環境の整備、医師修学資金の貸与により本県の医療を支える優れた人材を育成。

2 宮崎県キャリア形成プログラムに基づく若手医師の養成・確保

- ・宮崎県キャリア形成プログラムの理解促進、プログラムの充実により、若手医師が安心して能力開発・向上に取り組める環境を整備。
- ・本人の希望、医師不足地域の状況などを踏まえた最適な勤務ローテーションを構築。

3 医師の勤務環境の改善による県内定着促進

- ・医師の時間外労働上限規制を見据え、労働時間短縮、仕事と家庭の両立を支援。
- ・かかりつけ医を持つなど上手な医療のかかり方について県民へ啓発。

宮崎県医師養成・定着推進宣言に基づく主な取組

高校生等 医学生 臨床研修 専門研修 県内定着

1 地域枠の適切な設定・医学生教育の充実

地域枠拡充 ※R4～

医師修学資金

キャリア形成卒前支援プラン

宮崎から
医師を目指そう!
応援フォーラム

地域医療実習
キャリアサポート
セミナー

地域医療ガイダンス

2 キャリア形成プログラムに基づく若手医師の養成・確保

キャリア形成プログラム(9年)
※勤務ローテーションを通して能力向上

専門研修資金(小児・産科・総診)

スキルアップ補助金
(専門医等資格取得支援)

勤務環境改善支援
女性医師就労支援

地域医療研修

オール宮崎で医師を育て、
県内定着を応援します!



みやぎきドクターバンク・県外医師招へい活動

●主な取組

●主な推進体制

宮崎県地域医療対策協議会・地域医療支援機構

地域医療支援機構(大学分室)
総合診療科学講座

医師確保対策推進協議会
臨床研修・専門研修運営協議会

医療勤務環境改善
支援センター

地域医療を守る
住民活動

宮崎大学医学部
医学部附属病院

県・県教育委員会・病院局
市町村・公的医療機関

宮崎県医師会
民間医療機関

県民

臨床研修関係イベント

実施月	対象	行事名	開始年度
4月	県内研修医	宮崎県研修医合同基本手技実習 臨床研修の質向上と、病院を超えた臨床研修医や指導医間の交流を図ることを目的に病院合同で手技実習を開催しています。	H29～
4月	県内研修医	All Miyazaki研修医スタートアップセミナー 新研修医を対象に本県での臨床研修のモチベーションを高めるため、2年次研修医を加えたグループワークや研修のスキルアップに関する講演会、指導医や関係者を交えた交流会を開催しています。	H28～
4月～5月	県内研修医	臨床研修医ウェルカム広告掲載 新研修医を応援するとともに、住民の皆様や医学部進学を希望する高校生や保護者を含めた県民に広く周知することを目的として、宮崎日日新聞に新研修医のメッセージ等を掲載しています。	H30～
6月	宮崎大学 医学部6年生	研修医マッチング申請&基幹型臨床研修病院説明会 宮崎大学医学部医学生向けに、臨床研修に向けたマッチングスケジュールや、県内各基幹型臨床研修病院の研修プログラム等の説明会を開催しています。	H23～
7月	県内研修医	宮崎県専門研修プログラム合同説明会 研修医を対象に、専門医制度の説明や県内専門研修プログラムについての紹介・対面型相談会及び交流会を開催しています。	H28～
11月	県内研修医	ひむかレジデント道場(臨床研修向上セミナー) 熱意ある若手医師が、専門分野の壁を超え、アップデートされた知識・技術・経験を県内の研修医と共有する研修会を開催しています。	H31～
12月	臨床研修 担当指導医	指導医のための教育ワークショップ 県内外の優れた医療技術と指導力を有する講師を招き、研修教育カリキュラムの作成方法や臨床研修の課題解決等についての研修会を開催しています。	H17～
年4回程度	県外医学生	All Miyazaki研修病院合同説明会ブース出展 県外やオンラインで開催される病院説明会に基幹型臨床研修病院の医師及び研修医が宮崎県合同ブース出展者として参加し、本県の臨床研修病院について説明やPRを行っています。	H23～

てげいっかが LIFE STYLE

豊かな自然と温暖な気候に恵まれた宮崎県の
「てげいっかが」^(すごく良い)を紹介し
ます。



チキン南蛮
サクサク衣に甘酸っぱいタルタルが絡む宮崎絶品のチキン南蛮は、やみつきになる美味しさです。



完熟マンゴー
サンサンと降りそそぐ太陽の陽射しを浴びて育った完熟マンゴーは、糖度・香り共に超一級品です。

宮崎焼酎

焼酎王国、宮崎ならではの個性的な焼酎が数多くあります。一日の疲れを癒してくれる焼酎との出会いも楽しみのひとつです。



宮崎牛

全国和牛能力共進会で4大会連続、最高賞の内閣総理大臣賞を受賞しています。言わば、日本一の和牛です。



おいしいものを食べよう!

いっかが GOURMET

いっかが NATURE

自然を感じよう!

青島
国指定特別天然記念物が見られる!



海幸山幸の神話の舞台でもある青島神社が島内に鎮座。亜熱帯植物が生い茂り、「鬼の洗濯板」と言われる波状岩で囲まれた、周囲1.5kmほどの小さな島です。

高千穂峰
天孫降臨の伝説をもつ山!



ニニギノミコトという神様が、初めて天上界から地上に降り立った場所が「高千穂峰」といわれ、日本神話の歴史が始まった、天孫降臨伝説のパワースポットです。

いっかが SPORTS

スポーツを楽しもう!

サーフィン
国内屈指のサーフィンスポット!



太平洋に面する宮崎の海はとても綺麗で波質も良く、たくさんのサーフスポットがあります。2019年にはサーフィン世界大会も開催されました。

スポーツキャンプ観戦
国内外のプロスポーツ選手が間近に!



気候がとても温暖で、日照時間は全国でトップクラス。優れたスポーツ施設と受け入れ環境も整い、多くのプロ野球・Jリーグチームがキャンプに訪れています。

みやざきのワンダフルポイント

ここがよいと
ランキング!



「宮崎のゆたかさ」

県民が心で感じる「宮崎らしさ」

「宮崎の暮らしの魅力」

自然のゆたかさ

人を育む力のゆたかさ

知り合いや仲間が多い

スポーツが盛んと考える人

子育てのしやすさが自慢

通勤・通学時間の短さ

物価水準の低さ

全国1位

全国8位

全国3位

全国2位

全国3位

全国1位

全国2位

【出典】「宮崎暮らしの魅力を語ろう! 2024年版」(宮崎県総合政策部総合政策課)

医学生・
臨床研修医
の方へ

宮崎県の臨床研修病院・ 専門研修基幹施設を見学に来ませんか?

交通費支援があります!

宮崎県では、将来の臨床研修病院又は専門研修病院の選択に向けて情報収集をされる医学生又は臨床研修医の方を対象として、交通費の一部支援をしています。
※予算に限りがありますので、応募状況次第では、支援できない場合があります。御了承ください。

●対象者

- ・医学生(4~6年生。既卒者を含む。)
- ・臨床研修医

●支援要件

現在の所属する大学や病院によって支給要件が異なります。

対象者	県外 / 支援回数：年度2回まで	県内 / 支援回数：年度3回まで
医学生	・2つ以上の臨床研修病院を見学すること。	・県立延岡病院、県立日南病院又は藤元総合病院から1つ以上見学すること。
臨床研修医	・専門研修の基幹施設を見学すること。	・専門研修の基幹施設を見学すること。

※病院見学の時間については終日(目安午前8時30分から午後5時まで)を基本としますが、受入病院と適宜調整の上、決定してください。

●支援額

現在の所属する大学や病院によって支給要件が異なります。

<県外の方>

区分	居住地	支援額	区分	居住地	支援額
九州	鹿児島	15,000円	中部・北陸	新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、静岡、愛知、三重	35,000円
	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分	20,000円	関東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川	40,000円
中国・四国	岡山、広島、鳥取、島根、山口、香川、徳島、愛媛、高知	25,000円	沖縄	沖縄	40,000円
近畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	30,000円	北海道・東北	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	45,000円

<県内の医学生の方>

臨床研修病院名	支援額
宮崎県立延岡病院	4,000円
宮崎県立日南病院	3,000円
藤元総合病院	3,000円

<県内の臨床研修医の方>

区分	支援額
都城市⇄延岡市 日南市⇄延岡市	5,000円
宮崎市⇄延岡市	4,000円
宮崎市⇄都城市 宮崎市⇄日南市	3,000円

お申込み

宮崎県地域医療支援機構ウェブ
サイトから申込みできます。
(スマホからも申込み可能)



お問い合わせ

事務局 宮崎県福祉保健部医療政策課

TEL.0985-26-7451

ぜひ来てね!

